



高山西ロータリークラブ

例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- | | |
|--------------------------------|--------------|
| ●例会日 毎週金曜日 12:30~13:30 | ●会 長 斎藤 章 |
| ●例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988 | ●幹 事 井辺 一章 |
| 大垣共立銀行 高山支店 4 F | ●会報委員長 伊藤 松寿 |



「穂高連邦の朝景」 蜘蛛 康介

<会長の時間>

惑星 X

惑星 X とは、我々の太陽系に存在する大きいながらも未知の惑星を指す一般用語である。

古代シュメール人にはニビルの名で知られたこの星は、地球の何倍もの大きさで、およそ3600年という長い周期の軌道上を動いていると言われる。この星が太陽系に再接近するのは2012年頃と予測されてきたが、2012年という期日は、マヤ暦が終わる周期とほぼ一致していることで知られる。

太陽系外からある一定の周期でやってくる天体については、多くの古代書や世界各地の先住民の神話、言い伝えにも描かれている。

長楕円軌道を進む謎の天体が、我々の太陽系の中心部にやってきて太陽を刺激することになる。そうなった時、地球はかつて経験したことのないような大異変に見舞われることになる可能性は高い。

ニビルは古代シュメール文明を研究し続けてきて数ヶ月前に亡くなった、考古学者ゼカリア・シッチン博士の学説に登場してくる謎の天体として知られる。ゼカリア・シッチン博士は、世界でも数名しかいないといわれる古代シュメール語の解読の名手だった。

シュメール文明は現在のイラク周辺で花開いた文明である。古代シュメール語の文献は、粘土板に刻まれいまでも数多く残っている。そのシュメール語の粘土板の解読に挑んだ結果、謎の天体について記述された文献からニビルという謎の天体について知った。ニビルは太陽系の最も外側に存在すし、3600年周期で太陽の回りをまわっていることもわかった。

シュメール文明が残した粘土板には、文明が興った時代には分かる筈も無い太陽系の天体図、惑星ニビル、さらには博士によればロケットや核兵器などに関する記述も発見されているというのだ。その他、残された粘土板のなかには太陽系の創生に関する情報、太陽系の位置ならびに大きさ、さらに月と地球の地質はなぜ違うのかということまで記述されているのだ。また、シュメールの粘土版には惑星ニビルが地球に再接近するとき、地球に恐ろしい災いが降りそそぐというようなことも記されているのだ。博士の表した著書「第十二番惑星」は1976年に出版され、世界的に大反響を呼んだ。

ゼカリア・シッチン博士は今から3600年前に戻ってきたニビルは、世界中で大洪水を起こしそのことが「聖書」で伝えられたと解析している。

「聖書」には「特別なしるし」として怪天体が出現し「天から地球に落ちてくる巨大な星」によって水が汚染されたと記されている個所がある。この異変は「出エジプト」の時代で、今から3000から3600年前の出来事のようなのだ。旧約聖書の出エジプト記に記されている3日間の暗闇は、ニビルのような天体の異常接近におけるポールシフトの状態を伝えたものではないかとも推測されている。

しかも古代エジプトの碑文には「ある日、地球がひっくり返った」と刻まれたものがあるという。このような表現は、その時代の前の時代にポールシフトがあったということではないかと受け止められている。それ以外に世界各地に残っている大洪水伝説も、異常な天体の接近に関するものが多い。

世界的に知られる「ギルガメッシュ」が刻まれた碑文にも、「6日間も続いた台風と洪水」の話が残されている。北欧神話「エッダ」にも全地球的な大洪水の記録が残っている。

ニュージーランドのマオリ族も「暗い空から吹き荒れる風」についての伝承がある。

インドでは紀元前1600年（3600年前）ごろ、大洪水に襲われ、しかも同時期、中国も気候の激変に見舞われ、商王朝が滅亡している。このときも「怪しい星」が天空に出現したとの記録が残されている。世界的な異常気象や大洪水などの発生の時期は、いずれも3500~4000年前であり、また、世界各地で採取された樹木を調べると、紀元前1682年に限っての発育状況が異常に悪いことがわかっている。しかも、これはシッチン博士の主張するニビルの3600年周期説とも一致するのである。

*3,600年に一度、ニビルは太陽系（地球）に接近します。

太陽系には別の惑星があったという証拠を、アメリカの天文学者が発見しています。計算によると、暗いプラネットX「ニビル」（マルドック）は、2012年には南半球（南極大陸）で裸眼でも見えるようになり、2012年12月21日には、ニビルは地球の近くを飛行し、2つめの太陽のように暗く赤い光を放ちます。

例会報告

偶然の一致かどうか、この日はマヤ暦の1つの時代が終わる日でもあるのです。「彼女」に関して、シュメール人達が知っていた事は、NASAもそれを知っているのです。しかし、天文学の授業ではそれについては、一語も聞いたことはないでしょう。

1972年、カリフォルニア大学のジョセフ・ブレイディが、ハレー彗星軌道の引力障害を引き起こしている、ある未知の惑星を発見しました。その未知の惑星の大きさは、地球の5倍も巨大である事が、天文学者の計算で判明しています。この発見は、研究装置のエラーデータを参照していたとして、即座に廃棄されており、長い間NASAの職員によって、ニビルの存在の公表を差し止められ（隠蔽され）てきました。「ニビル」に関する如何なる情報も、厳重に保護され、公にされることはありませんでした

*世界中で繰り返される地球規模の洪水！

溺れた人の救助は、彼ら自身が溺れるだけの仕事です。ニビルに関する情報は、現在話されることはなく、計画やドキュメンタリーフィルムの一つも無く無視されています。NASAが、自らの調査結果を公表することはありませんが、この沈黙からは何の良識も得られません。表面化しつつある巨大な赤い惑星と、2012年4月にはそれが南半球（南極大陸）で裸眼で見え、2012年9月から12月には、ニビルは第二の赤い太陽のように見えるという情報）があります。ニビルが地球に最も近い距離となる2012年12月（2012年12月21～25日）が最悪だと予測する人々がいます。

*地球より5倍も巨大な天体が、私達の地球に非常に近い軌道を周回します。その引力は非常に強力で、地軸の傾きが変化するでしょう。地軸が変化した場合、磁極の変動を引き起こし、前代未聞の「巨大」で強力な洪水、地震、火山噴火、津波やトルネードが途方もない規模で襲いかかり、私達の地球は崩壊するでしょう。確かに今年になってyoutubeにアップされた動画が本物の映像なら、ロシアのテレビ番組の解説はまさに惑星Xの出現をほぼ正確に警告していたということになる。

<幹事報告>

◎ガバナーより

- ・韓国第3600地区年次大会
交換交流派遣学生決定通知
日程 7月25日(水)～
28日(日)
飛騨高山高校 斎藤 花歩さん、山本 案娜さん

◎高山・デンバー友好協会より

- ・第13次デンバー高校生訪問団来訪に伴うホストファミリー募集について
期 間 7月22日(日)～28日(土)

<例会変更>

- 高山中央 … 6月18日(月)は、出前講座例会のため
12:00～ ひだホテルプラザ に 変更
6月25日(月)は、年度末慰労例会のため
18:30～ 銀風 に変更



<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	36名	7名	43名	50名	86.00%
本日	39名	—	39名	50名	78.00%

<本日のプログラム>

会員スピーチ

大村 貴之



本日、新会員スピーチをさせていただきます 大村 貴之です。今年の2月3日に入会させていただきました4か月過ぎましたが、まだまだ自分自身のことを知っていただきたく自己紹介・自己PRをさせていただきます。よろしくお祈りします。

昭和51年7月26日に生まれました。父は こちらのクラブでも少しの間お世話になっておりました。辰男です。家業の仕事を継いでいますので長男だとよく間違われますが、3人兄弟の真ん中次男です。

家族構成は 妻:真由美 長男:友貴(5年生) 次男:充貴(2年生) 長女:美紗姫(年長) 三男:一貴(1歳11か月)で4人の子供に恵まれ、6人家族です。妻も私も子供が好きではありませんが、4人で打ち止めです。もし、もう一人出来るような事があった場合は・・・

4人の子供の名前にも大変悩みました。男には 私の『貴』をつけ、女の子には 妻の『美』をつけております。呼び方を決めてから漢字を考えたので 友貴(ゆうき)をともきと呼ばれてしまうことも。また 三男は 長男でもないのに一貴(かずき)となりました。

小・中・高と学校を進み 東京にある水処理の専門学校に2年間通い 家業である丸大興業に入社しました。しかし、3年後に親父と喧嘩し一度家を飛び出しております。その時、転がり込んだのが彼女(妻)のアパートでした。同棲が始まり、妻の親に同棲の許可

こころの中を見つめよう 博愛を広めるために

例会報告

をもらいに挨拶に行ったところ、責任を取って籍を入れるように言われ、2000年12月25日に籍を入れました。その時、家出中・無職。

このような状況でしたので、結婚式も海外で2人だけで行い披露宴もありませんでした。妻の両親に花嫁姿を写真でしか見せてあげられなかったのが今でも申し訳なく思っています。しかし、友人の結婚式と弟の結婚式の時にサプライズで私たちのケーキカットを妻の両親も呼んでやってくれました。結果3回ケーキカットしました。

その後、丸大興業で世代交代の話が進み家業を手伝っていた弟より家に戻って家業と一緒にやってほしいとお願いされ、親に頭を下げ戻ることになりました。戻って一か月後役員会で私が社長に指名され、3か月後には社長としてスタート。それから8年がたっております。

業務では、環境にかかわる様々な業務行っております。

今力を入れているのが、リサイクル部門と新しく始めた遺品整理部門です。

まだまだ至らぬ点ばかりですが、今後ともご指導よろしく願います。

スイス・ルツェルンRCでのメークアップ 下屋 勝比古



海外に1週間もいるならば、ぜひ行った先でメークアップをしてバナーを持ち帰ってきてはどうか？と新人研修の際に会長や阪下さんに言われ、すっかり怖いもの知らずその気になりました。事務局にはお手をかけましたが、行き先のクラブを調べていただき伊藤さんにはコンタクトのお手数をとっていただきまして、準備万端整いました。

私の行ったスイス・ルツェルンRCは、チューリッヒから、南へ約1時間。ピラティス山などの山に囲まれ、中央にはロイス川が流れとても歴史の深そうな静かな高山によく似た観光の町です。会場はルツェルン湖を望む旧市街の真ん中にある5つ星のシュバイツァーホフホテルでした。



475Fr(約4000円)を支払い会場へ。そこはダンスホールのような広い会場で少し圧倒されました。

幹事に挨拶をし、市役所から持って行った観光パンフレットで簡単な紹介をして、12:15点鐘。

実はスピーチをするつもりで伊藤さんには添削までしてもらいましたが出番はなく少しがっかりやらホッとするやら。

さて、昼食は1テーブル8名が座り7テーブル60名弱、プログラムは会長の卓話、講話などがあり1:30終了でした。



エピソードを二つ。

昼からコース料理に、しばらくじっと料理を見とれていたら隣の方に「ナイフフォークは使えるか?」と質問されました。箸を頼んだら出てくるのだろうか?

また、若干英語はわからないわけではないのですが、何とここはドイツ語圏でした。全く話を理解できませんでした。

まあ、それでも初めての海外メークアップは無事終わりとくさんの方に握手をしていただきました。会長からバナーをいただき目的達成。ホテルをあとにしました。

今回、このような貴重な機会を与えていただき、会長や阪下さんみなさまに感謝いたします。特にコンタクトや、スピーチも添削のご苦労をおかけした伊藤さんには深く感謝します。ありがとうございました。



次回はイタリアカイギリスにいけたらいいなーと思います。

例会報告

<ニコニコボックス>

●高山中央RC 仲谷 政美さん

本日久しぶりのメーキャップです。よろしくお願ひします。

●高山中央RC 岩垣津 亘さん

本日はお邪魔します。斎藤会長、井辺幹事、一年間ご苦労様でした。もう少しですので身体に気をつけて頑張ってください。

●高山中央RC 大保木 正博さん

本日はよろしくお願ひします。西クラブさんでメーキャップさせていただきますと、いつも阪下さんから名前(名字)を褒められます。実態が伴っていないのが難ですが、自分の名前に誇りを持ちたいと思います。

●斎藤 章さん

- ①本日の新入会員スピーチ、大村貴之さん宜しくお願ひいたします。引き続いての下屋勝比古さんの話も楽しみにしています。
- ②高山中央RCの大保木さん、仲谷さん、岩垣津さん、ようこそおいで下さいました。

●井辺 一章さん

西の方では今日から梅雨に入ったようです。高山ももうすぐとの事。早く終わって夏よ来い!!中央ロータリーの仲谷さん、大保木さん、岩垣津さん、ようこそおいで下さいました。

●阪下 六代さん

岩垣津、大保木、仲谷様(五十音順)のご来会を歓迎いたします。早く会員総数で高山中央ロータリークラブさんに追い付きたいと考えております。よろしくお願ひいたします。

●垂井 政機さん

いつも100万ドルのランチを御用命いただきましてありがとうございます。今日はいつもと趣向を変えて「飛騨牛すき焼き卵とじ」の丼ものしてみました。いかがでしたでしょうか?

●伊藤 松寿さん

本日のお二人のスピーチ、大変楽しみにしています。下屋さんの貴重な体験、お聞かせ下さい。

●下屋 勝比古さん

先週は自分の出番なのに予定を二重に入れてしまいご迷惑をおかけしました。今日はスイスの写真を見て下さい。来月もイタリアでメイクアップ頑張ります。

●長瀬 達三さん

大村さんのスピーチ、とても楽しみにしています。

●小田 博司さん

田植えも終了、イノシシのために金網柵電気柵の設置完了、人間が柵の内側に入りました。次は猿の来訪を待つばかりです。シカは柵越えをするようです。

●平 義孝さん

先週の例会で、皆勤27年のお祝いを頂きありがとうございました。27年間健康で出席出来ました事に感謝申し上げます。

●小森 丈一さん

ロータリーの友6月号の俳壇に稲畑汀子選で採用されましたので。

●東 庄豪さん

ロータリーの友6月号に、ロータリーの微賞についてのページがありました。フライドチキンのカーネルサンダース氏もロータリーの徽章をつけているとありましたので、昨日の名古屋出張の際、確かめて来ました。間違いなく付けて見えました。個人的にチキンは苦手ですが、親近感を持つ事が出来ました。会話出来ませんでしたが、会釈して来ました。

●狹土 貞吉さん

脇本さん、先日はTELありがとうございました。皆様のお陰でここまでになりました。頑張ります、ガッテンです。

●脇本 敏雄さん

岐阜で開かれた社団法人岐阜建築士会の通常総会で副会長に任命されました。過去7年間、飛騨支部長の任務を終えてようやく無罪放免かと思いきや、また3年間岐阜通いが続きそうです。

●古橋 直彦さん

欠席が続きました…